

## 知 市ってニュース!

このコーナーでは、常陸大宮市のさまざまな出来事や話題を紹介いたします。皆さんからの身近な情報をお待ちしています。どうぞお気軽に情報をお寄せください。

★情報政策課広報統計係

☎ 52-1111 (内線383)

FAX 53-6010

e-mail

jousei@city.hitachiomiya.lg.jp

## 「住みよいまちづくりに向けて」 「豊かな自然と調和した地域再生計画」が国に認定されました

市が、構造改革特別区域計画及び地域再生計画法に基づいて策定した「豊かな自然と調和した地域再生計画」が、このほど国の認定を受け、7月19日、憲政記念館（東京都千代田区）において認定授与式が行われました。

市では、近年の生活様式や農業生産様式の変化により、河川の水質汚濁や農業用排水の汚濁が進み、農業生産と農村生活の両面に問題が出てきているため、汚水処理設備を整備して取り組んでいます。汚水処理人口普及率は、61%と全国平均を依然として下回っています。

この計画は、更なる施設の整備に

より自然と調和した住環境整備を目指して策定されたもので、今回の認定によって計画5ヶ年について汚水処理施設整備交付金が交付されることとなります。これにより、各省市にまたがる公共下水道事業と農業集落排水事業を連携して行うことができ、より効率的に施設の整備を進められることとなります。



## 河川の クリーン作戦

環境を守り  
きれいな水を



7月の河川愛護月間にちなみ、暑期中でしたが、各地域で河川の環境美化活動が行われました。

### 久慈川・那珂川水系クリーン作戦

7月10日に、久慈川及び那珂川の河川敷において、大宮中学校・第一中学校・第二中学校、常陸大宮ライオンズクラブ、常陸大宮部会内郵便局、常陸大宮市建設業協会及び久慈



▲富岡橋周辺での作業の様子

川・那珂川周辺地域の皆さん（約800人）の参加により、河川のゴミ拾いが行なわれました。  
**各地域の河川等の清掃活動**  
7月17日から7月30日にかけて、山方・美和・緒川・御前山の各地域において、地域住民の方々や中学校の生徒の皆さんの参加により、河川敷や道路沿いの清掃が行なわれました。  
暑い中清掃活動に参加された皆さん、お疲れ様でした。



▲美和地域での作業の様子

### 守ろう! きれいな川

清掃活動をしてみると、空き缶・ペットボトルや家庭からのゴミが多いことが分かります。ゴミがあるということは、捨てる人がいるということです。環境問題に対する意識には、まだまだ問題があるようです。

これからも、住み良い地域づくり、環境美化づくりを、地域全体で取り組みましょう。

## 小児生活習慣病予防教室 【高血圧の予防は子どもの時から】



御前山地域の小学校全児童を対象に、常陸大宮市御前山地域母子保健推進員協議会の協力により、寸劇を用いた小児生活習慣病予防教室が、7月12日と14日、伊勢畑小学校体育館で開かれました。

シナリオは、脳梗塞で退院したおばあさんが、家族や仲間を支えられて今までの悪い生活習慣を改めるといふ内容で、専門家の意見を参考に、小児期から健康に関心を持つてもらおうと作られました。

高血圧の予防には、減塩、バランス食、肥満予防、運動の習慣、ストレス解消などがあげられます。そのポイントをうまく組み込んだ推進員さん達の巧みな演技に、子ども達は引き込まれるように見ていました。

寸劇を鑑賞した子ども達からは、「塩分の摂り過ぎが体に良くない事が分かった。」「スナック菓子を減らすようにする。」「などの感想が聞かれ、自分の生活を見直す機会になり、健康意識も高まったようです。

## 子供自転車茨城県大会

「第42回交通安全子供自転車茨城県大会」が7月7日、ひたちなか市総合運動公園体育館において開催されました。

この大会は、自転車競技を通じた全走行に関する知識と技能を身につけさせることを目的としたもので、茨城県内各警察署所在地の小学校26チームが参加し、本市からは緒川地域の八里小学校6年生5人が参加しました。

競技方法は、交通規則、道路標識、自転車の安全な乗り方についての学

力テストと、安全走行、技能走行の実技テストによって行われました。

大人でさえ難しい交通規則テストや技能走行テストを、短期間の練習で習得し大会に臨みましたが、惜しくも上位入賞は果たせませんでした。

しかし、すでに来年の大会に向け練習を始めようとしている八里小学校の児童の皆さん、来年もまた頑張ります。

### 【大会参加児童】

小関 俊幸君 中嶋 健人君  
戸田 彰洋君 日野 航史郎君  
堀江亜紀子さん

## 子ども会幹部研修会

常陸大宮市子ども会育成連絡協議会では、7月30日から31日の2日間にわたり、大宮農村環境改善センターにおいて幹部研修会を実施しました。

この研修会は、これからの子ども会活動の活発化と、市内の子どもたちの交流を目的に計画されました。

当日は、83人（市内の各単位子ども会から5年生1人）の子どもたちと、高校生会及び指導者あわせて150人が参加しました。

子どもたちは、はじめこそ緊張していましたが、高校生会指導のレクリエーションや昼食などを、グループで一緒に過ごすうちに会話も弾み、テント設営や夕食のカレーづくりになると、苦戦しながらも、みんなで協力しながら行っていました。

夜は、キャンプファイヤーを行い、ゲームや歌を歌って楽しいひとときを過ごし、昼間設営したテントで就寝となりましたが、ささやき声が夜遅くまで聞こえていました。

翌日は飯ごう炊さんを行い、保護者の方が作ってくれた豚汁と一緒に朝食を食べ、最後にレクリエーションを行って、楽しい2日間を終えました。

参加した子どもたちにとって、これからの子ども会活動に向けての原動力となる、貴重な体験となったことでしょう。

